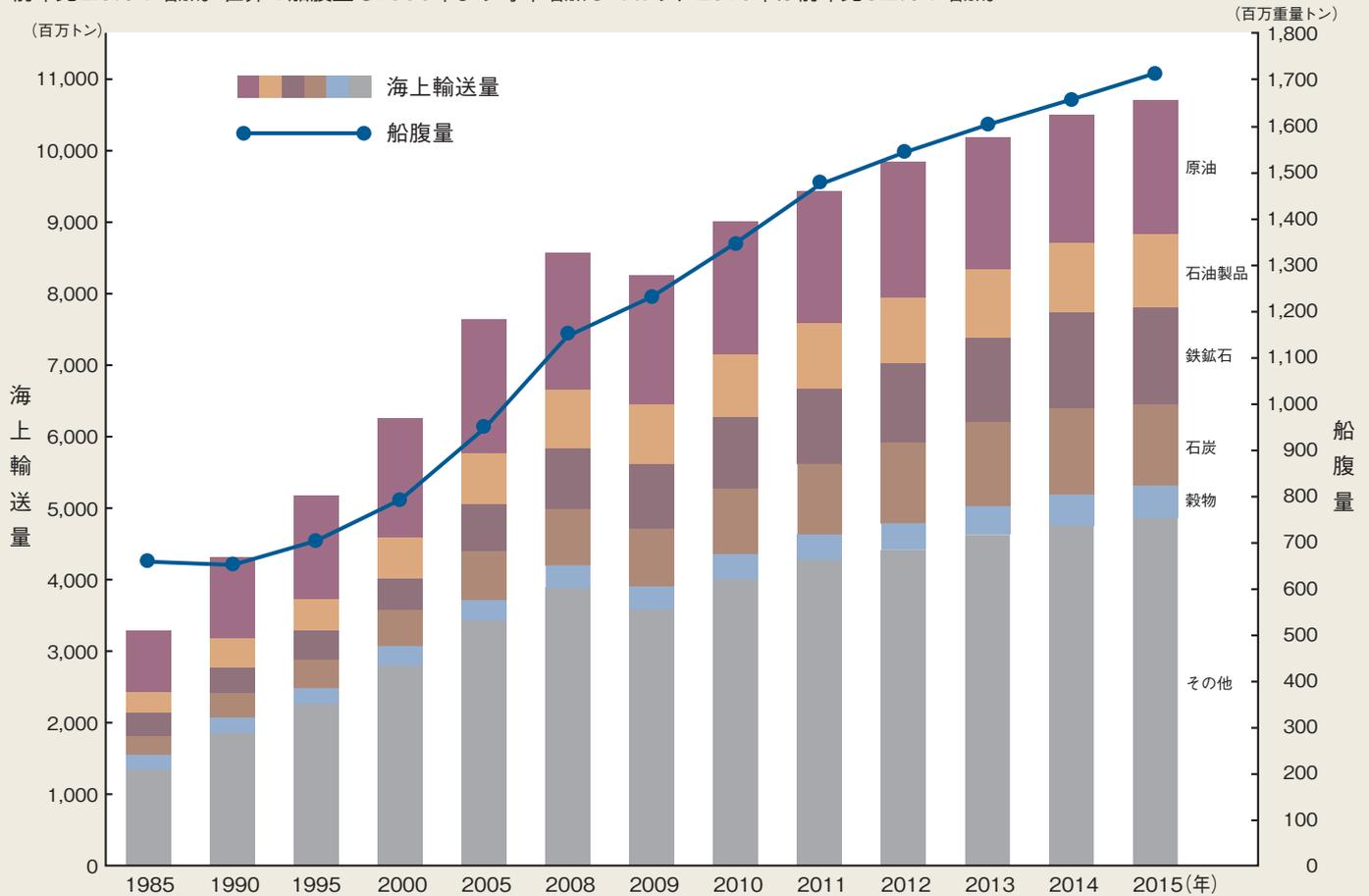


## 1 世界の主要品目別海上輸送量と船腹量の推移

世界の海上輸送量は、リーマンショックにより2009年には減少したものの、基本的には1985年より右肩上がりが続いており、2015年は前年比2.0%の増加。世界の船腹量も1990年より毎年増加しており、2015年は前年比3.2%の増加。



2015年において世界の主要品目別海上輸送量は、石油が27.0%を占め、鉄鉱石12.7%、石炭10.6%、穀物4.2%が続く。近年ではコンテナ貨物を含む其他貨物の割合が増加し、2015年では45.5%を占める。

出典：Clarksons [SHIPPING REVIEW DATABASE]、IHS [WORLD FLEET STATISTICS]、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES]、Fearnleys [REVIEW]

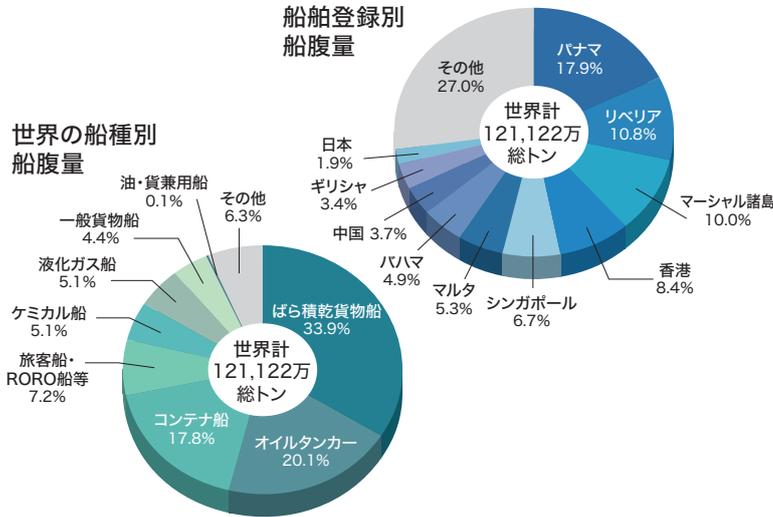
世界の主要品目別海上輸送量 (百万トン)								船腹量 (百万重量トン)	
年	石油			鉄鉱石	石炭	穀物	その他	合計	合計
	原油	石油製品	計						
1985	871	288	1,159	321	272	181	1,360	3,293	674
1990	1,133	415	1,548	360	331	216	1,863	4,318	667
1995	1,455	444	1,899	408	402	213	2,266	5,188	718
2000	1,676	562	2,238	450	508	261	2,802	6,259	792
2005	1,878	713	2,591	662	673	274	3,441	7,641	951
2008	1,903	825	2,728	841	793	319	3,897	8,578	1,157
2009	1,820	833	2,652	898	807	321	3,588	8,266	1,238
2010	1,872	882	2,754	991	930	343	4,013	9,031	1,349
2011	1,852	910	2,762	1,053	1,000	345	4,279	9,439	1,483
2012	1,906	915	2,822	1,110	1,123	375	4,411	9,841	1,543
2013	1,836	957	2,793	1,190	1,179	392	4,630	10,184	1,607
2014	1,805	965	2,770	1,338	1,212	432	4,760	10,512	1,665
2015	1,872	1,026	2,899	1,365	1,135	447	4,872	10,718	1,718

(注) ①海上輸送量について1985年はFearnleys [REVIEW] 各年版。 ②1990年までの船腹量については、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES] 各年版による年央値であり、1995年以降はIHS [WORLD FLEET STATISTICS] による年末値である。 ③1995年以降の船腹量は、漁船等を除いた値である。

## 2 世界の国別・船種別船腹量

世界の船舶登録国別船腹量はパナマ、リベリア等が上位を占める。船種別では、ばら積乾貨物、オイルタンカー、コンテナ船の順となっている。

出典：IHS「WORLD FLEET STATISTICS」



船舶登録別船腹量 (順位)

順位	国別	隻数	千総トン	国別保有割合(%)
	世界合計	111,806	1,211,223	100.0
1	パナマ	8,026	216,806	17.9
2	リベリア	3,136	131,044	10.8
3	マーシャル諸島	2,905	120,883	10.0
4	香港	2,427	102,038	8.4
5	シンガポール	3,376	80,982	6.7
6	マルタ	2,099	64,173	5.3
7	バハマ	1,410	59,451	4.9
8	中国	4,444	44,278	3.7
9	ギリシャ	1,277	41,230	3.4
10	日本	5,352	22,617	1.9
11	キプロス	1,017	21,270	1.8
12	イタリア	1,573	18,143	1.5
13	デンマーク	588	15,262	1.3
14	インドネシア	9,266	14,789	1.2
15	イギリス	1,460	14,653	1.2
16	マン島	380	14,299	1.2
17	ノルウェー	515	13,843	1.1
18	韓国	2,938	11,482	0.9
19	米国	6,454	11,282	0.9
	その他	53,163	192,698	15.9

世界の船種別船腹量 (順位)

(注) 2015年末の数値。

順位	船種別	万総トン	構成率(%)
	世界計	121,122	100.0
1	ばら積乾貨物船	41,114	33.9
2	オイルタンカー	24,362	20.1
3	コンテナ船	21,548	17.8
4	旅客船・RORO船等	8,676	7.2
5	ケミカル船	6,206	5.1
6	液化ガス船	6,126	5.1
7	一般貨物船	5,385	4.4
8	油・貨兼用船	132	0.1
9	その他	7,573	6.3

(注) ①中国には、香港及び台湾を含まない。

②各国の海外自治領、第二船籍制度については本国の船籍に含めた。

③2015年末の数値。

## 3 アジア各国の支配船腹量

アジアの船会社が運航する船の船腹量が世界の43%を占め、その中で、日本、中国の2カ国が52%を占める。

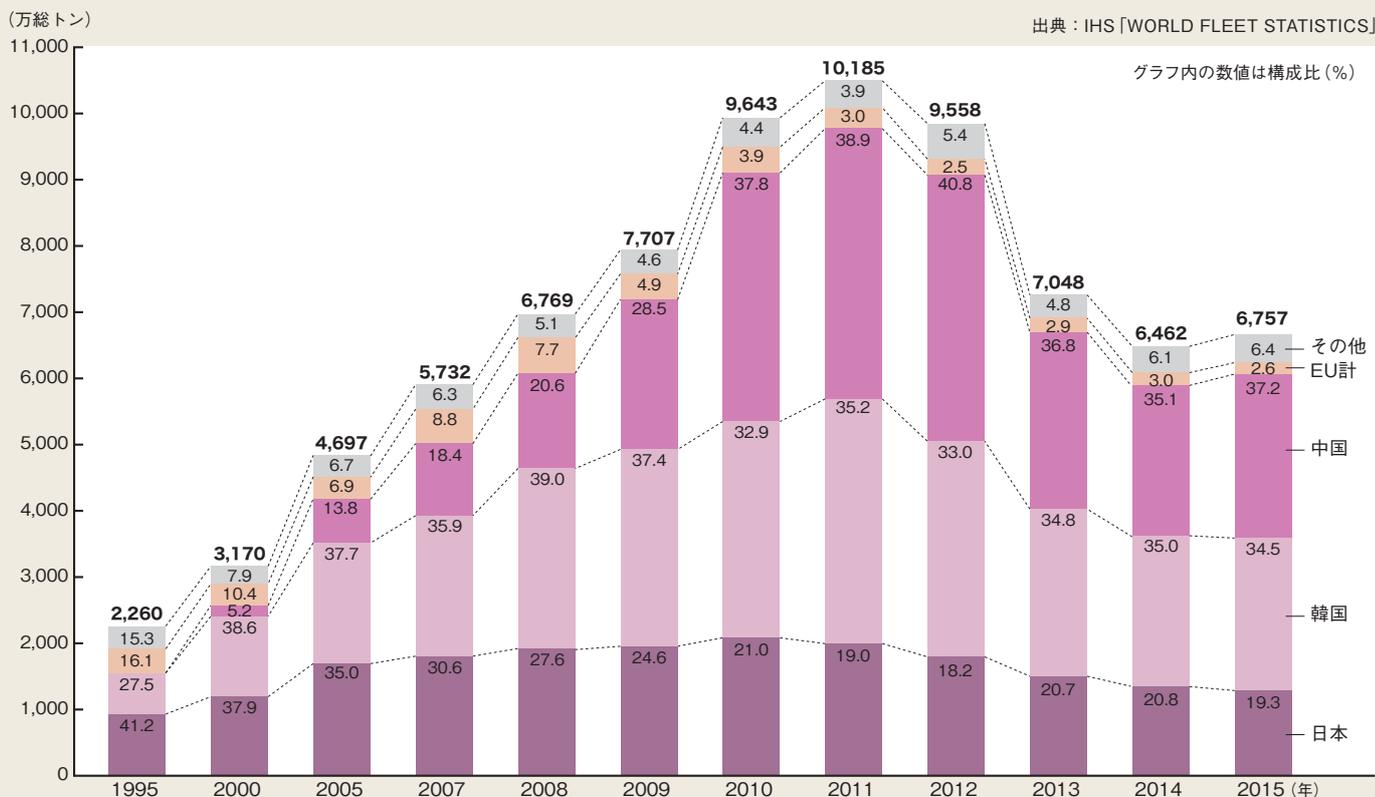
出典：UNCTAD「REVIEW OF MARITIME TRANSPORT」 (注) 2015年1月の数値。

	隻数	船腹量(重量トン)			シェア(%)		
		自国籍船	外国籍船	合計			
アジア	日本	3,986	19,497,605	211,177,574	230,675,179	13.3	51.9
	中国	4,966	73,810,769	83,746,441	157,557,210	9.1	
	韓国	1,618	16,032,807	64,148,678	80,181,485	4.6	
	香港	1,258	56,122,972	19,198,299	75,321,271	4.4	
	シンガポール	2,356	48,983,688	35,038,564	84,022,252	4.9	
	台湾	869	4,681,240	40,833,077	45,514,317	2.6	
	マレーシア	608	8,430,359	7,707,526	16,137,885	0.9	
	インドネシア	1,657	12,908,577	4,120,935	17,029,512	1.0	
	ベトナム	878	6,527,639	1,510,645	8,038,284	0.5	
	タイ	388	4,490,000	1,749,000	6,239,000	0.4	
	フィリピン	364	1,606,000	943,000	2,549,000	0.1	
	インド	844	14,546,706	7,268,449	21,815,155	1.3	
その他	156	2,270,000	849,000	3,118,000	0.2		
アジア合計	19,948	269,908,362	478,291,188	748,198,550	43.3	100.0	
アジア以外	27,860	236,081,432	745,045,467	981,127,899	56.7		
世界合計	47,808	505,989,794	1,223,336,655	1,729,326,449	100.0		

(注) 船の支配国が不明の数値は含まない。

## 4 世界の商船建造量

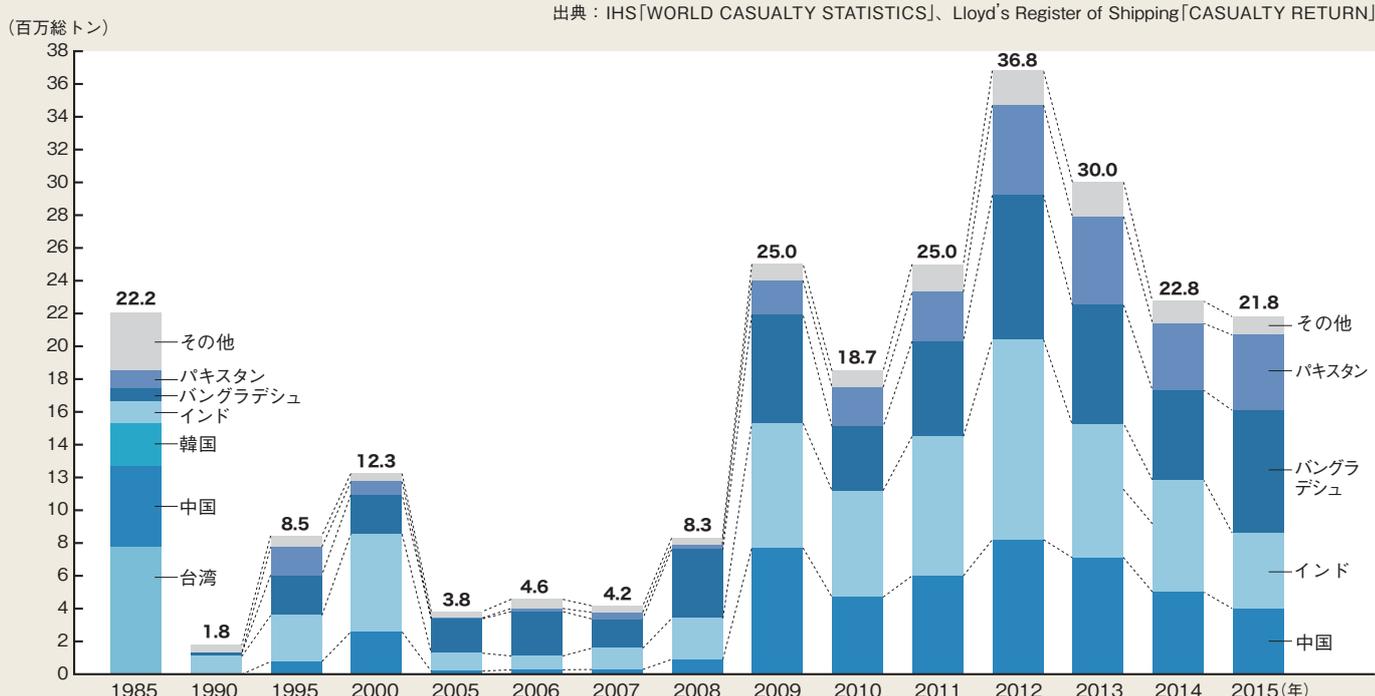
わが国と韓国、中国が世界の約9割を占める三大造船国となっている。



(注) ① EU内の主要造船国は、ルーマニア、ドイツ、フランス、イタリア等。2011年以降、EUは34カ国で算出。  
 ② その他に含まれる主要造船国は、台湾、インド等。  
 ③ 1995年の中国建造量は、その他を含む。

## 5 世界の船舶解撤量

2015年の世界の船舶解撤量は2,180万総トン。国別では、中国、インド、バングラデシュ、パキスタンが多く、この4カ国で95%を占めている。



(注) データについて「CASUALTY RETURN」各年版(1993年以前)、「WORLD CASUALTY STATISTICS」(1994年以降)の数値。